

2021年8月22日
株式会社テクノスピーチ

YouTube チャンネル「バーチャル若大将」に テクノスピーチの AI 歌声合成技術を提供



AI 技術により超高精度な音声合成・歌声合成を実現する株式会社テクノスピーチ（所在地：名古屋市千種区、代表取締役：大浦 圭一郎、以下 テクノスピーチ）は、加山雄三氏自身が参加する本人の YouTube チャンネル「バーチャル若大将」に AI 歌声合成技術を提供しました。

YouTube チャンネル「バーチャル若大将」開設！

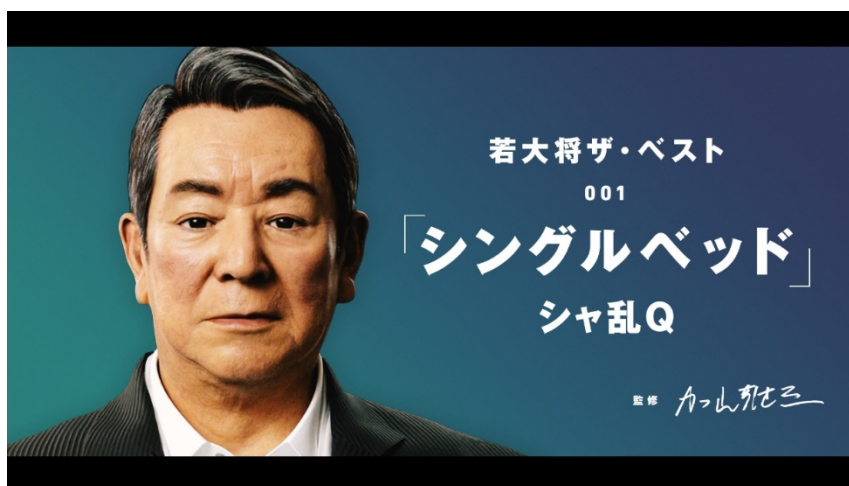
加山雄三（84）自らの発案で、AI 技術を駆使して生まれた“バーチャル若大将”。本日の 24 時間テレビ 44 の生放送にて湘南乃風の代表曲「純恋歌」を初お披露目し、大反響の話題となった。そして本日より YouTube チャンネル「バーチャル若大将」を開設し、さっそく本格的な活動を開始する。

<https://youtu.be/ds8vmxqZvJg>

昨年 8 月、脳内で出血が起きる小脳出血を起こし救急搬送された加山。一命を取り留めたが、言葉がうまく話せなくなるなどの後遺症が残り、芸能活動の一時中止を余儀なくされた。懸命のリハビリで今年 4 月、歌手活動を再開できるまでの復活を遂げたが、病と闘う中で、この画期的な取り組みが秘密裏に進行していた。最新の AI 技術で自分

の話す声や歌声、映像によって、加山をバーチャルヒューマン「バーチャル若大将」として後世に残すプロジェクトだ。84歳となった今も、常に新しいモノが大好きな加山らしい発想が生んだ、世界でも類をみない新しい取り組みに是非注目してもらいたい。

YouTubeチャンネル「バーチャル若大将」では、AIが生成した歌声で、まずは昨年12月に出したアルバム「DEDICATED to KAYAMA YUZO」に参加してくれたアーティスト達に感謝を込めて、その参加アーティストの代表曲をカバーしていく。記念すべき1曲目では、現在でも加山の新曲の作詞を担当している「つくく♂」が歌うシャ乱Qの代表曲「シングルベッド」に挑戦する！



加山本人がディレクションを務め制作したバーチャル若大将による「シングルベッド」、是非とも聴いてみて欲しい。

「加山雄三」と「バーチャル若大将」が繰り出す画期的なアイデアと活動に注目してもらいたい。

※アルバム「DEDICATED to KAYAMA YUZO」とは
2020年12月2日に加山雄三の芸能生活60周年を記念して13年ぶりに制作されたオリジナルアルバム「DEDICATED to KAYAMA YUZO」は、アルバムタイトルでもあるDEDICATED（捧げた）をコンセプトに加山の長年の音楽活動に対するリスペクトの気持ちを込め、ゆかりのあるアーティスト、バンドメンバーによって贈られ制作した楽曲を収録。同時に加山は今まで応援してくれたファンの方々に感謝の気持ちを込めてこの「歌を捧げる」。日本の音楽史に多大な影響を与えた、弾厚作（加山雄三のペンネーム）の楽曲をモチーフに各々が制作した楽曲内容は、世代やジャンルを超えたアルバムとして日本で初めての取り組みとなる。

企画：株式会社加山プロモーション

運営・制作：株式会社ASOBiZM

企画協力：株式会社電通

歌声合成技術協力：株式会社テクノスピーチ
合成音声技術協力：コエステ株式会社
CG 作成協力：株式会社 3DIG

お問い合わせ：ドリーミュージック
<https://dreamusic.co.jp/inquiry/info-artist/>

テクノスピーチは、国立大学法人名古屋工業大学発のベンチャーとして創業し、これまでに業務用カラオケ機器「JOYSOUND」や音声創作ソフトウェア「CeVIO AI」等に音声合成・歌声合成技術の導入を進めてきました。テクノスピーチは以下のプロダクト開発とビジネス開発の両面を進めてまいります。

- ✓ 業務用の音声合成・歌声合成プラットフォームの展開
- ✓ オンライン授業・オンデマンド授業の電子教材の作成補助
- ✓ アーティスト（故人を含む）の歌声の再現
- ✓ ゲーム・アプリ・ウェブサービスへの応用
- ✓ バーチャルユーチューバーによるオンラインコンサート
- ✓ バーチャルアクターによるアフレコシステム
- ✓ 人工知能や音声対話システムの発声モジュールへの導入
- ✓ 外国語教育・歌唱教育における柔軟な参照音声の生成
- ✓ ALS・喉頭がん等の患者様が用いる発声デバイス
- ✓ 介護施設用デジタルサイネージ

テクノスピーチがこれまで取り組んできた、エンターテインメント分野を中心とした製品やサービスへの展開については、合成音声の自然性だけでなく喋り方・歌い方・癖などの再現性において、多くのクライアント様に評価をいただいています。最近では、ウェブキャンペーンやゲーム・アプリへの搭載などのニーズも増えており、国内外の同業社様からも技術提供のニーズをいただいています。新型コロナウイルスの影響もあり、各種講演、コンサート、授業、学会などがオンラインに移行している中、オンラインコンサートやオンデマンド授業などで、ますます音声合成・歌声合成のニーズは拡大しています。このような需要に継続的に応えるため、世界最先端の音声関連技術の供給が図れるような取り組みを進めてまいります。

【会社概要】

商号：株式会社テクノスピーチ
代表：代表取締役 大浦 圭一郎
所在地：〒464-0858 名古屋市千種区千種 2-22-8 名古屋医工連携インキュベータ
事業内容：マルチメディアに関連したソフトウェアの研究開発
URL：<https://www.techno-speech.com/>

【本ニュースリリースに関するお問い合わせ】

株式会社テクノスピーチ

E-mail : info@techno-speech.com

国立大学法人名古屋工業大学 国際音声言語技術研究所

担当：徳田 恵一

電話：052-735-5404

E-mail : tokuda@nitech.ac.jp